

畜産(牛・豚)排水処理設備

液中膜のソリューション

農畜循環システムを強力にサポート!

羽後町様は、県内随一の食用牛生産地として送り出される「羽後牛」で有名です。安全・安心・美味な羽後牛を飼育するため、稲藁や米ぬかを配合した無添加飼料で牛を育て、牛の堆肥を稲作に利用するという農畜循環システムを構築されています。その要となる堆肥センターでは、堆肥発酵棟で良質な有機堆肥「羽後ユーキ」を生産し、尿処理施設で牛の尿や豚のふん尿を適正に処理しています。液中膜の採用により、清澄な処理水を安定して放流することを可能にしました。処理水は放流先の水路で農業用水として取水されています。



施設全景



堆肥発酵棟

お客様の声

「季節により変わる負荷に対しても、安定した処理性能を発揮」

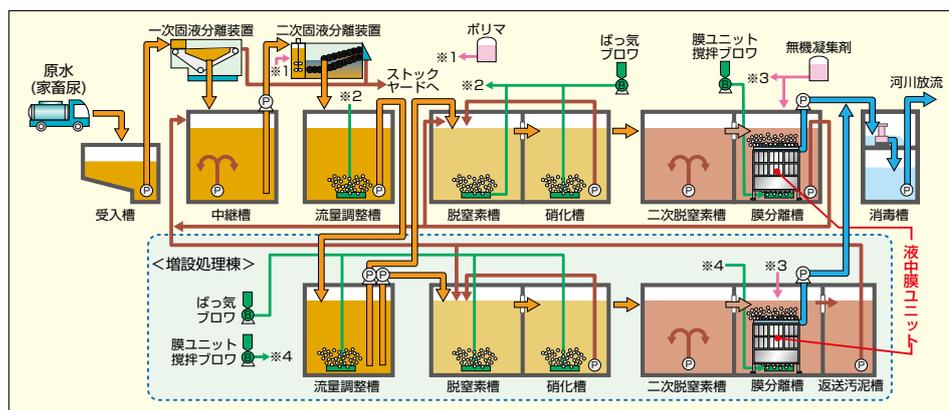
各畜産農家に家畜ふん尿の貯留施設がないため、家畜ふん尿の受け入れを止めることができません。また、季節により負荷量も変わるため処理施設の運転管理は普通では難しいのですが、本施設では良好な処理水を安定して放流できているので、大変助かっています。

設備概要

水質

水質項目	原水	処理水	
		計画	実績
BOD (mg/L)	29,600	<30	1.6
SS (mg/L)	81,300	<40	<5
T-N (mg/L)	6,100	<60	34
T-P (mg/L)	1,400	<8.0	0.04
pH (-)	-	5 ~ 8.6	7.8

処理フロー



- 所在地
秋田県
- 排水種別
家畜ふん尿
- 処理水量
(増設前) 17m³/日、
(増設後) 24.2m³/日
- 稼働
2001年4月～、
(増設) 2006年4月～